別海町立野付中学校

校長　飯　田　雄　士

生徒数　　４０名

学級数　５（２）学級

職員数　　１３名

―　学校・家庭・地域が一体となった教育を推進する学校経営　―

「ふるさとに生きる力を育む」を教育理念として掲げ、「精一杯努力し、たくましく生き抜く人間」の育成を目指し、学校・家庭・地域が協働して生徒の成長を支える学校づくりに努めている。

特に、幼小中の１２年間を見通して、野付幼稚園や野付小学校、学校運営協議会と連携・協働を図り、地域全体で目指す児童生徒の姿を共有し、開かれた学校づくりに向けた取組は大きな成果を上げている。

― 自らの生き方を考えるキャリア教育の充実 ―

長年にわたり、学校と地域が協働して、地域の教育資源を十分に活用しながら、キャリア教育の充実に努めている。

特に、「海と川と森はひとつ」をスローガンに掲げた自然環境保全活動や幼小中が一貫した「育てる漁業」の実習等を行う、ふるさとキャリア教育「野付学」は、郷土に対する愛着や誇りを育みながら、生徒が自らの生き方を考えるキャリア教育の充実を図る取組として、大きな成果を上げている。

― 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた取組の充実 ―

生徒がこれからの時代に求められる資質・能力を身に付けることができるよう、学校全体で「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、授業改善に努めている。

特に、生徒の思考力・判断力・表現力等を育成するための「学び合い」の充実を図るとともに、各教科等において新聞を積極的に教材として取り入れたＮＩＥの活動、学校図書館や町立図書館を利用した読書習慣を形成する取組は成果を上げている。

― 学校・家庭・地域が連携した取組の充実 ―

学校が目指す子どもの姿を分かりやすく示してくれているので、保護者も一緒になって、取り組むことができます。

また、子どもたちは地域で行う様々な体験を通して、仲間とともに、ふるさとへの愛着を深めています。

野付中学校区は、学校・家庭・地域が連携して、子どもたちを育てようという一体感があって、地域の方々と色々な活動ができ、とても心強く感じています。（保護者の声）